TOHREI GAKUEN FUJISAWA JUNIOR HIGH SCHOOL
藤嶺学園藤沢中学校

中学校だより

５月号
令和７年５月１日発行

「創立１１０周年を迎えて思うこと」

高等学校は５月１３日に創立１１０周年を迎えます。２００１年に開校した中学校は２５年目となります。歴代の校長先生の人数は１１名で、現在の林校長が１１代目となります。平均すると校長先生の任期は約１０年ということになります。それぞれの校長先生が時代の流れに即した教育活動を実践し、学校づくりに邁進され、今の藤嶺藤沢があることを私たちは忘れてはなりません。

私が藤嶺藤沢で教壇に立ってから、４０余年が経過しました。奉職して２年目に硬式野球部が甲子園出場を果たし、その後工業科の募集を停止して理数コース（特進クラス）が立ち上げられました。その結果、複数の東京大学への進学者を輩出したのです。その後、進学実績至上主義から人間教育重視の教育へと転換したことが中高一貫コースの設立に繋がったのです。学力を高めることは当然必要ですが、人として「こうあるべきだ」という考え方が重視される学校づくりを心掛けているのが現在なのです。

月例テスト　５月８日（木）１・２限

第１回の月例テストが行われます。月例テストは英国数の３教科を計８０分で解答するものです。英単語・漢字・計算問題と各教科の基礎的な内容が出題されます。中には３教科とも満点を取る生徒もいます。しっかり準備をして試験に臨みましょう。

部活紹介　５月８日（木）５・６限

中学１年生を対象にした部活動紹介が行われます。もう心に決めた部活がある人も、まだどの部活に入るか悩んでいる人も、部活紹介をする先輩達の姿を見て、部活動の雰囲気を感じ取ってください。紹介をする上級生は、部活動に期待を膨らませる後輩たちに、「この部活に決めた！」と思ってもらえるような、素晴らしいアピールができるように頑張りましょう。

開校１１０周年記念行事　５月８日（金）

令和７年（２０２５年）５月１３日に創立１１０周年を迎えるにあたり、藤沢市民会館で記念式典が行われます。式典では、本校卒業生である和太鼓奏者ＴＡＫＥＲＵさんの演奏や、能楽師山井綱雄さんによる能の披露、神奈川大学サッカー部の監督を務めながら地域貢献活動で大きな成果を収められた大森酉三郎さんによる講演などが予定されています。皆さんにとってこの式典が、本校の歴史の一節を感じ、この学校で学ぶことを誇りに思ってもらえるような行事となることを願っています。

中間試験　５月２０日（火）～２２日（木）

５月２０日(火)～２２日(木)の３日間、中間試験が行われます。試験１週間前に範囲表が配布され（中３は配布されません）、部活動がなくなります。部活動を行わない意味を各自が考え、有意義な時間を過ごしてください。また、中学１年生は本校に入学して初めての定期試験になります。小学校の試験とは異なり、広い範囲から難しい問題も出題されます。計画的に復習に取り組み、中間試験に臨んでください。

中間試験に向けて

≪宿題≫

各教科の宿題を期限内に提出できていますか？問題集を解く意味は「理解していない箇所、分からない箇所」を把握することです。出来なかった問題は試験までに解けるようにしておきましょう。それが成績向上の鍵になります。

≪ＴＦＡＬ・図書館の使い方について≫

試験前の期間は、多くの生徒が試験勉強のためにＴＦＡＬや図書館を利用します。放課後残って勉強することは素晴らしいことですが、残念な使い方をする人も一部いるようです。談笑したり、ふざけ合ったりしてしまうと、真面目に勉強している人の迷惑になってしまいます。利用者が集中して学べるようにマナーを守って、快適に学習できる空間にしましょう。

体育祭リハーサル　５月３０日（金）　　体育祭　５月３１日（土）

５月３１日（土）には体育祭が開催されます。それに先立ち、２６日から２９日の４日間は、体育祭開催に向けた練習が行われます。中間試験を終え、身も心も晴れやかに準備や練習に取り組めることかと思います。準備を通して各チームの団結力を高め、実りの多い体育祭になるよう努力してください。

５月の予定

１・２日（木・金）	スポーツテスト（１日目：午後　２日目：午前）
７日（水）	開校記念日振替休日
８日（木）	月例テスト①（１・２限）部活紹介（５・６限）
９日（金）	開校１１０周年記念行事（藤沢市民会館）
１０日（土）	遊行塾教養講座①（２・３年）
１３日（火）	開校記念日（平常授業）
１７日（土）	遊行塾教養講座②（２・３年）
２０～２２日（火～木）	１学期中間試験
２２日（木）	総合検診（中間試験後）
２６～２９日（月～木）	体育祭準備期間
３０日（金）	体育祭リハーサル
３１日（土）	体育祭